

京都信用金庫と「AduME」との 関係について

京都信用金庫（以下、当金庫といいます）では、残高照会や入出金履歴等のお取引を当金庫以外の外部企業（Fintechサービス事業者等）などのサービスからご利用いただける取組を進め、お客様にとって使いやすいサービスを提供します。※1

上記のことを可能とするため、当金庫では「システムのAPI公開※2」を開始し、以下の図のようにスマートフォンのアプリケーションや、当金庫以外の外部企業との連携・協働を進めています。



「API」を経由してお客様口座にかかわるお手続きを行っていただく際、お客様の口座の安全を確保するため、お客様ご自身のパスワード入力を必須としています。当金庫では、このパスワードの発行と管理について、日本ユニシス株式会社が提供する「AduME※3」を利用しています。



◆ご利用いただけるお客様

京都信用金庫のキャッシュカードが発行されている口座（当座預金を除く）をお持ちの個人および個人事業主のお客様。

※ご利用いただくためには、「AduME」に登録するメールアドレスとパスワードの設定が必要となります。初回のみ、お客様口座のキャッシュカードの暗証番号が必要となりますが、2回目以降は、お客様が「AduME」に登録されたメールアドレスとパスワードのみで、お客様口座のお取引を行うことが可能となります。

※「AduME」のパスワード設定・入力等において、お客様の料金・費用等は発生しませんが、通信料はお客様のご負担となります。

当金庫では「AduME」のパスワードによるお客様口座の保護を行うことで、お客様の口座の安全を確保すると同時に、お客様に使いやすいサービスを提供していきます。

※1：京都信用金庫の電子決済等代行業者との連携および協働にかかる方針

<https://www.kyoto-shinkin.co.jp/pdf/policy1100-001.pdf>

※2：システムのAPI公開

API（Application Programming Interface）とは、あるアプリケーションの機能や管理するデータを他のアプリケーションから呼び出して安全に利用するための仕組みです。

※3：AduME（アツミ）とは

日本ユニシス株式会社が提供する、京都信用金庫の口座と外部企業のインターネットサービスなどを連携するときに必要なお客様のアカウントサービスです。

<https://www.adu-me.com/assets/html/about-adume.html>